

オプトアウト用紙

●研究課題名：

新規冠動脈病変における薬剤コーティングバルーンによる治療後の生理学的評価の重要性についての検討

●当センターの研究責任者： 循環器内科 山本哲也

●研究目的：

当院での新規冠動脈病変に対する薬剤コーティングバルーンを使用した経皮的冠動脈形成術治療後に行う、生理学的評価 (fractional flow reserve (FFR), Instantaneous wave-free ratio (iFR)) の及ぼす、血行再建術後成績への影響を評価し、その重要性を検討することを主目的とする。

●利用する情報：

・対象：冠動脈疾患により入院され、薬剤コーティングバルーンでの治療を受けられた 18 歳以上の患者さん。

・利用情報の内容：電子カルテに記載されている診療情報記録及び血管内治療中に得られた画像所見や検査所見を利用する。

・利用情報の該当機関

2020 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日

●利用情報の他機関への提供の有無：

無し

●個人情報の取り扱い

氏名や住所等の個人特定できる内容は削除

●企業等からの資金提供の有無

無し

●お問合せ先： 担当者名：山本 哲也 電話番号: 0796-22-6111